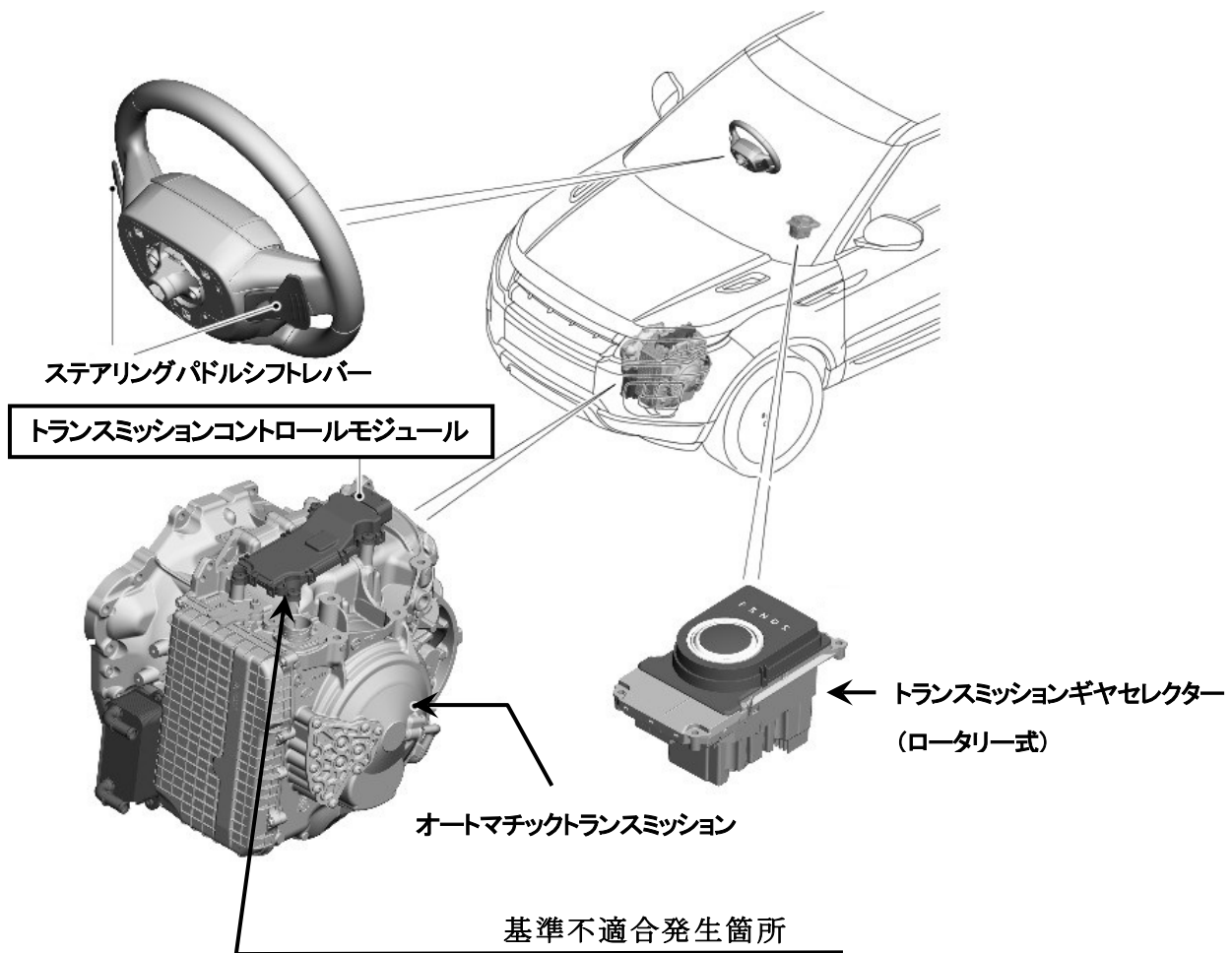


改善箇所説明図



- ①トランスミッションコントロールモジュールにおいて、制御プログラムが不適切なため、車両が停止する直前にギヤセクターを前進から後進に変更すると、当該モジュールがトランスミッション内部の油圧の変化を異常として検知することがある。そのため、警告灯が点灯し、ギヤセクターが後進の状態でギヤがニュートラルに切り替わり走行できなくなるおそれがある。
- ②トランスミッションコントロールモジュールにおいて、制御プログラムが不適切なため、クラッチ板を作動させるソレノイドの電流値が異常として検知することがある。そのため、走行中に警告灯が点灯し、ギヤがニュートラルになり走行できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、トランスミッションコントロールモジュールの制御プログラムを対策プログラムに書き換える。

識別：トランスミッションコントロールモジュールコネクタ部に白ペイントを塗布する。

注： は対策実施部品を示す。